

建災防宮城県支部からのお知らせ

令和2年5月1日

エイジフレンドリーガイドラインが策定されました (高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン)

エイジフレンドリーとは「高齢者の特性を考慮した」を意味する言葉

【事業者求められる具体的な取組】

(1) 安全衛生管理体制の確立等

経営トップ自らが安全衛生方針を表明し、担当する組織や担当者を指定するとともに、高年齢労働者の身体機能の低下等による労働災害についてリスクアセスメントを実施

(2) 職場環境の改善

照度の確保、段差の解消、補助機器の導入等、身体機能の低下を補う設備・装置の導入などのハ

ード面の対策とともに、勤務形態等の工夫、ゆとりのある作業スピード等、高年齢労働者の特性を考慮した作業管理などのソフト面の対策も実施

(3) 高年齢労働者の健康や体力の状況の把握

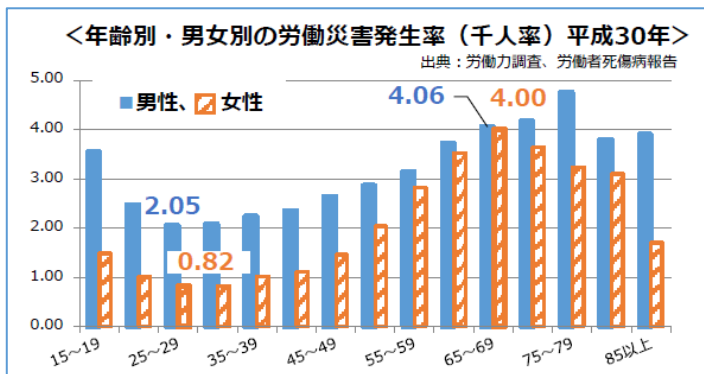
健康診断や体力チェックにより、事業者、高年齢労働者双方が当該高年齢労働者の健康や体力の状況を客観的に把握

(4) 高年齢労働者の健康や体力の状況に応じた対応

健康診断や体力チェックにより把握した個々の高年齢労働者の健康や体力の状況に応じて、安全と健康の点で適合する業務をマッチングするとともに、集団及び個々の高年齢労働者を対象に身体機能の維持向上に取り組む

(5) 安全衛生教育

十分な時間をかけ、写真や図、映像等文字以外の情報も活用した教育を実施するとともに、再雇用や再就職等で経験のない業種や業務に従事する高年齢労働者には、特に丁寧な教育訓練を実施



20歳台後半と60歳台後半では、災害発生率が2倍以上

補助金制度やサポート事業が設定されます。

緊急事態宣言に係る当支部講習の対応について

新型コロナウイルスに関する政府の緊急事態宣言を受け、5月14日までの当支部各種講習・教育を中止・延期しています。受講生の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、講習日の振替等御協力をお願いします。（既にお申込の受講生方には個別に御意向を伺っています。）

講習・教育名	中止・延期となった日	振替予定日（この日以降の振替も可能です御相談ください）
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	4月20日～22日	7月8日～10日
職長・安全衛生責任者能力向上教育	4月23日～24日	5月21日～22日
車両系建設機械（整地等）運転技能講習	5月13日～14日	6月1日～2日
高所作業車運転技能講習	5月11日～12日	6月17日～18日
フルハーネス型安全帯使用作業特別教育	5月11日	（追加）6月9日、7月6日

なお、さらに、宮城県も対象に緊急事態宣言期間の延長が指示された場合は、5月14日以降の講習等も中止・延期させていただきます。皆様には御理解をお願いします。



建設業労働災害防止協会 宮城県支部

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2-48 宮城県建設産業会館5階

電話 022-224-1797 Fax022-265-5604

令和2年4月20日

会員各位

簡易防じんマスクの提供について(御要請)

建設業労働災害防止協会宮城県支部長

新型コロナウイルス感染症は現在予断を許さない状況となっていますが、特に医療崩壊を招かないことが緊急の課題となっています。

医療機関では、感染防護具の不足が深刻との報道もあり、これが医療従事者の感染に拍車をかけていると言われています。

建設現場では、従来より「防じんマスク」を粉じん作業で使用していますが、労働安全衛生法の規格を満たした一定の簡易防じんマスクは、感染症防止にも有効とされています。(感染防護に効果があるとされるのは「N95 マスク」レベルとされています。)

つきましては、現在、御社で保有されている当該簡易防じんマスクについて、可能な範囲で、医療機関に無償提供いただきたく、お願い申し上げます。

なお、既に、関係団体等を通じて提供されている場合等は、ご容赦ください。

提供先 (送付先) 宮城県医師会

〒980-8633 仙台市青葉区大手町1番5号

電話 022-227-1591



当該規格品には、国家検定品である旨の表示があり

「N95」

または「DS2」

とマークされています。

(例) メーカーは問いません

←左の写真(例)参照

【お問合せ】

建災防宮城県支部

専務理事兼事務局長 齋藤俊一

電話022-224-1797

作業中の感染対策徹底！3つの(密)防止参考資料 (別添)

- 3つの密を避けるための手引き (厚生労働省資料)
- 建設現場「三つの密」の回避等に向けた取組事例 (国土交通省資料)
- 人との接触を8割減らす、10のポイント (厚生労働省資料)

両省HPのコロナウイルス対策関連サイトより